

【ポイント】

- 当地はラマダン期間中。この期間は、世界的にテロが多発していますので、特に注意してください。
- 非常事態宣言は引き続き発令中。SNS 上等では 13 日（月）早朝から昼頃にかけてコロombo市内・外の複数箇所での爆破情報もあります（公式には未確認）。宗教関係施設、病院、ショッピングモール、大型のスーパーマーケット、政府関連施設・各国大使館等、人が多く集まる場所には近づかないでください。

【本文】

1 当地では6月7日頃まで、イスラム教のラマダン月にあたります。近年、ラマダン月及びその前後に世界中で多くのテロ事件が発生しています。

2 更に、先月21日の連続爆破事件発生以降、全土で捜査が行われ、警備体制が強化されていますが、国内情勢は、非常事態宣言が発令されたままです。また、SNS 上等では 13 日（月）早朝から昼頃にかけて以下のコロombo市内・外の複数箇所での爆破が発生するとの情報も流れています（公式には未確認）。

- (1) ナーワラ市街(Nawala, コッテ)
- (2) ウェッラワッタ市街 (Wellawatta, コロンボ6区)
- (3) パンチカーワッタ (Panchikawatta, コロンボ10区)
- (4) フォート駅 (Fort Station)

3 このような情勢を踏まえ、当地にいらっしゃる邦人の皆様におかれましては、引き続き慎重に行動してください。なお、やむを得ず外出される際には、必ず身分証明書等を携行し、人が多く集まる場所には近づかないようにしてください。また、万一、不審なバンやトラック、バイクなどを見かけた場合は、速やかにその場から離れるようにしてください。

○特に注意が必要な場所（人が多く集まる場所・施設）

教会・仏教寺院・モスク等宗教関係施設、病院、ショッピングモール、大型のスーパーマーケット、ホテル、政府関連施設（特に軍、警察、治安関係施設等）・各国大使館施設、公共交通機関、観光施設、観光施設周辺の道路・鉄道駅、スポーツの競技場、コンサートや記念日・祝祭日等のイベント、レストラン（特に外国人が多く集まるところ）、ナイトクラブ、映画館等。

4 日頃からスリランカ側の発表に注意するとともに、ニュース等で関連情報の収集に努めてください。

【注意】スリランカの危険情報のレベル2（不要不急の渡航は止めてください）への引き上げ（4月26日付）

日本などからスリランカ訪問を予定されている方がおりましたら、以下の URL をご参照の上、周知いただければ幸いです。

○外務省海外安全ホームページ

(PC)==> https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2019T040.html

(携帯)==> http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbhazardinfo_2019T040.html

在スリランカ日本国大使館

電話：(国番号94) 11-269-3831

メール：ryoujivisa@co.mofa.go.jp